



南条っ子

南条っ子は 進んで学ぶ子

思いやりのある子

力いっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条小学校だより

R4.3.3 No.62



○ ノーテレビ・ノーゲーム・ノーネット週間の結果

2月15日(火)～21日(月)までの1週間、今年度最後となる第5回目のノーテレビ・ノーゲーム・ノーネット週間に取り組んでもらいました。(今年度は、取り組み方を変えて行いました。)

- 5ポイント: 利用時間を1時間以内にし、読書もした。
- 4ポイント: 利用時間を1時間以内にした。
- 3ポイント: 利用時間を2時間以内にし、読書もした。
- 2ポイント: 利用時間を2時間以内にした。
- 1ポイント: 利用時間が2時間をこえたが、読書はした。
- 0ポイント: 利用時間が2時間をこえ、読書もしなかった。

今回、目標の30ポイントを達成した児童は、265人中186人(70.2%)、(前回は、268人中181人、67.5%)でした。その中で、最高の35ポイント(毎日5ポイント達成)の児童は、60人(前回も60人)でした。また、5回連続で35ポイントの児童は16人でした。5回連続を達成できたことは、本当に素晴らしいことです。

今後、こうした特別な期間を設けて取り組まなくても、普段の生活の中で長時間の利用にならないように、しっかり意識してほしいと思います。

ところで、『南条っ子』No.60、61にも記載した学校評価のアンケート結果ですが、親と子で大きな差が見られました。

Q 家庭でネット・ゲーム・スマホなどについて使い方の約束事を決め、お子さんは、それを守っていますか。(保護者対象)

【目標指数】 A(いつも)+B(だいたい)の合計が70%以上 **結果 69%**

Q ネット・ゲーム・スマホなどの正しい使い方のルールやマナーについて、お家の人と約束事を決め、それを守って使うことができましたか。(児童対象)

【目標指数】 A(よくできた)+B(だいたい)の合計が70%以上 **結果 89%**

子どもとしては、ルールやマナーを守っているつもりが、親の目から見たら不十分に感じるというところでしょうか。一番の問題点は、長時間の使用だと思いますので、その点については親子で十分に話し合っていたいただきたいと思います。約束事を守らないから取り上げられる、使用禁止になるというのでは、お互いに気分が良くないと思います。やはり、けじめをつけた使い方をすること(できること)が大切です。

使い方に関しては、親から注意を受けないように、心配されないように使しましょう。そして、どちらのアンケート結果の数値も高くなると良いと思います。

○ なわとび大会

2月中旬から下旬に、各学年毎に、なわとび大会を実施しました。これまでに一生懸命に練習してきた成果が出て、本番で記録を伸ばす児童が多く見られたようです。

コロナ禍で、なかなか学年の交流活動を行うことができていませんが、6年生が1年生の、5年生が2年生の回数を記録する役割をしっかりと果たしてくれました。(ありがとう。)

【種目】 短なわ

a. 持久跳び(時間内の失敗回数を記録)

1、2年・・・3分間 3、4年・・・4分間 5、6年・・・5分間

b. 1分間跳び(1分間で跳んだ失敗回数を記録)

1年生・・・後ろ跳び、あや跳び 2年生・・・後ろ跳び、あや跳び

3年生・・・後ろあや跳び、二重跳び 4年生・・・後ろあや跳び、二重跳び

5年生・・・後ろあや跳び、前二重あや跳び(はやぶさ)

6年生・・・後ろ二重跳び、前二重あや跳び(はやぶさ)

できなかったことができるようになった喜びや、本番の緊張した雰囲気になげずに力を発揮できた喜びを感じた児童や、反対に思うような結果が出せなくて悔しい思いをした児童もいたと思います。それでも、目標に向かって努力した経験は、無駄なことではなく、とても大切な財産です。みなさん、本当によく頑張りました。

これからも「挑戦する気持ち」、「あきらめない気持ち」を忘れずに、取り組んでください。



【挑戦にまつわる有名人の言葉】

ウォルト・ディズニー

夢をかなえる秘訣は、4つの「C」に集約される。

それは、「Curiosity (好奇心)」「Confidence (自信)」「Courage (勇気)」、そして「Constancy (継続)」である。

イチロー(鈴木一朗)

「できなくてもしょうがない」は終わってから思うことであって 途中でそれを思ったら絶対に達成できません。